



外観



竈さん

所在地：大阪府高槻市  
 建物用途：専用住宅  
 構造規模：木造 厨子2階建て  
 延床面積：234.33㎡  
           1階211.07㎡  
           2階 23.26㎡  
 竣工年：2018年



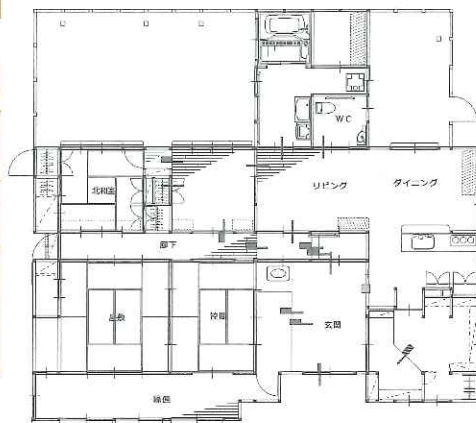
玄関土間



リビングからキッチンを見る



建物の真ん中に設けた長い廊下



玄関に竈さんのある住まい ● 大切な歴史を残し、安心して過ごせる家に

現地再生

設計 (株)アラキ工務店 一級建築士事務所  
 施工 (株)アラキ工務店

約150年前に建てられた田の字型の民家です。施主からは、主に躯体全体を補強して、住みやすい間取りに変えたという要望がありました。

地域の人が集まって集会を開くことがなくなり、和室の続き部屋では使い勝手が悪くなったため、建物の真ん中に東西に横切る長い廊下を設けました。また、広い土間があったのですが、施主も高齢で土間では使いづらいため、バリアフリーのLDKを作りました。

竈には神様が宿っていると伝えられています。もともと土間に鎮座していた竈さんは、納戸に移され使われていきましたが、修理して玄関に置き、来客時のテーブルとして使うことになりました。また、可能な限り断熱性能の向上に努めました。目立つところは木製建具を残していますが、台所や浴室などはアルミサッシ+木製格子で、今までと変わらない外観を目指しました。

再生後、施主からは「バリアフリーにしたことで、これからも安心して過ごせそうです。古いけれど最新の使いやすさ、実用性、さらに歴史を残すことができた安堵感を感じております」との言葉をいただきました。

(株)アラキ工務店 荒木 勇